

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、整形外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 高位脛骨骨切り術における固定材料での神経血管損傷のリスクに関する観察研究

[研究対象者] 2019年9月～2028年8月までの間に、整形外科にて変形性膝関節症もしくは大腿骨内顆骨壊死と診断され、高位脛骨骨切り術を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、身長、体重、入院日、既往歴、併存疾患名、血液検査、画像検査、アンケート結果、術後合併症

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

高位脛骨骨切り術において神経・血管損傷の起こるリスクを明らかにして、治療法の向上に役立てることを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2028年8月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学 整形外科 教授講座主任 岡崎 賢

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 整形外科 桑島 海人

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、整形外科では、以前に「変形性膝関節症に対する手術治療の医師主導型多施設共同観察研究」のご協力者からいただいた診療情報等を使って、下記の研究課題を新たに実施しています。

この新たな研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この新たな研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 高位脛骨骨切り術における固定材料での神経血管損傷のリスクに関する観察研究

[研究対象者]

2018年10月に開始された「変形性膝関節症に対する手術治療の医師主導型多施設共同観察研究」（研究責任診療科：整形外科、研究責任者：岡崎 賢 教授講座主任）への協力にご同意いただいている方（うち、変形性膝関節症もしくは大腿骨内顆骨壊死の診断を受けて、整形外科で継続して治療を受けていらっしゃる方）

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、身長、体重、入院日、既往歴、併存疾患名、血液検査、画像検査、アンケート結果、術後合併症

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

高位脛骨骨切り術において神経・血管損傷の起こるリスクを明らかにして、治療法の向上に役立てることを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2028年8月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学 整形外科 教授講座主任 岡崎 賢

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 整形外科 桑島 海人

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）